

📌 ブログのアドレスを下から読み取り ▼ ショートカットをつくっておいて下さい！ 📌

ひらかたしりつにしながらお しょうがっこう だより



6月は
防災について
考える月

第5号
令和8年5月29日
児童数336名

教育理念	いのちを まもり いのちを はぐくみ いのちをつなぐ
学校教育目標	ともに学び合い、自ら考え行動し、思いやりをもって、仲間とより良い授業を創造し続ける子どもの育成
めざす子ども像	<ol style="list-style-type: none"> 1. 心豊かな子ども (自他を大切にする、思いやりのある子ども) 2. 深く考える子ども (自ら学び、考えて行動できる子ども) 3. 健康で明るい子ども
研究テーマ	読むって楽しい！ 伝えるっておもしろい！～説明文から広がる学びの力～

1日1日が何かを生み出します！



さて、始業式から35日が経過しました。1年間の登校日は約200日ですので7分の1が経過しました。卒業式まで後30日とカウントダウンした6年生が経験する物凄いスピード感と同じぐらい、今年の35日間もあっという間でした。この間、私は1年生から「園長先生！」から「校長先生！」へと、しっかり認められるようになりました。また、先日、教室に入るまでに時間がかかった児童が、ある日ダンゴムシを拾い上げ、それを手に乗せながら、いつもより足早に教室に行く事がありました。「そうだったのか。ダンゴムシさんと一緒ならもう少しこの児童

と早く仲良くなれたかもしれない。」と気付かされました。**ダンゴムシさんのおかげです。ありがとうございます。**



登校日数200日間の約7分の1の35日間ではありますが、**1日1日には必ず意味があり、必ず何かの積み上げがあるもの**だとつくづく実感しました。そこに、**何かに向**

かうポジティブな目標があれば、もっとその1日が充実するに違いありません。

6月は4年生による音楽会出演も控えています。これも毎日毎日の練習が効果を発揮してきています。単に音楽の授業をこなしていても表現に、その効果はそれ程表れません。「きれいないい曲だなあ。」と思って歌うのではなく、「**楽しくて、まるで自分が遊んでいるように感じる曲**」と、**知覚と感受を結びつけて意識して歌うこと**でより音楽的な表現が深まるようです。音楽の先生に教えてもらいました。当日、保護者皆様の応援をよろしくお願いします。

そして、PTA活動も始まりました。**今年も子ども達のために何かできることを本気で話し合**って下さっています。**ありがとうございます。**また、先日はコミュニティの方から子ども達の公園での遊び方について、地域の方々が困っているとの連絡を受けました。校長に真摯に経緯をお伝え頂き、子ども達の様子について、学校と地域の間を取り持って頂きましたこと、改めて感謝申し上げます。これからも子ども達への声掛けを高めていきます。



◇6/2 (火) 授業参観 及び 引き渡し訓練

13:40～ 授業参観 14:40～ 引き渡し訓練
場 所：お子様よりご確認願います

今から8年前に大阪北部地震があり枚方市も震度6弱の地震がありました。児童が登校中の出来事で大変驚きました。プールの水が揺れてこぼれたり、校内の非常扉が作動したりしました。

当時のPTAの保護者とコミュニティの方々との連携に大変助けられたことを思い出しました。今後も非常時の対応についてご確認下さい。

◇6/9 (火) からプール学習がはじまります！

水泳指導は命に関わる危険も伴います。爪を短くする、長い髪は結び帽子に入れるなど、準備を入念にお願いします。お子様に既往症があるご家庭におかれましては、念のため学級担任へのご連絡を必ずお願いします。また、当日のお子様の様子から入水にあたって学校から相談させてもらったり、危険だと感じた時は入水をお断りしたりすることもあります。水泳は全身運動ですので体力を存分に鍛えられます。その代わりに、「早寝 早起き 朝ごはん」ができるようにご家庭での準備をお願いします。

◇6/18 (木) 4年生音楽会出場 (開場とともにお入り下さい。)

保護者開場：9：40 場所：枚方市総合文化芸術センター



◇6/29 (月) から個人懇談会開始 (自宅確認へのご協力ありがとうございました。)

今月末から、個人懇談会です。お子様の学校生活のことを学校と保護者の方との対面で共有することは、とても大切な機会と捉えています。お忙しいとは思いますが、最終時間を17時迄とさせていただきます。お聞きになりたいことは、予めまとめて頂くとありがたいです。

◇遅刻・早退時の登下校にはご家族の付き添いをお願いしています 🧠

お子様が遅れて学校に来る場合、また、ご家庭の都合で早退する場合、必ずご家族の付き添いをお願いしております。なお遅れて登校した場合は、インターホンで職員室に登校したことをお伝え下さい。また、早退される際も原則教室までお迎えをお願いします。確実にお子様が登下校されたことをご家庭と学校が確認し合うことが何よりも大切だと考えております。

◇お子様が友達や学校のことで悩んでいることはないですか？

子ども達が家でつぶやいたり、ぼやいたりしたことに耳を傾けてみて下さい。「学校にあまり行きたくないなあ。」「友達と仲がいいけど嫌なことも多くされるなあ。」等ありませんか。子どもの居場所はやはり、ご家庭かと思われれます。そんな、ご家庭であるからこそ、子ども達が学校のことについての本音が語られると思われれます。もし、そのようなことがありましたら、担任の先生にぜひご相談下さい。(お子様が学校に内緒にして欲しいと頼んでくることもあります。学校へもお伝え頂くと何らかの対応ができるかもしれません。私達も含め、以下の職員が対応することで、更に不安がぎっと取り除かれるはずです。)

(私達の福祉を支えるSSW、心を支える心の相談員、SC、登校を支える登校支援員の職員について)

本校区には、SSW (スクール・ソーシャル・ワーカー) がおります。ご家庭、お子様の福祉面に関する相談がありましたら学校までお気軽にお電話下さい。また、心の相談員 (月4回)、SC (スクール・カウンセラー 月2～3回程度) もおります。心理面に関する相談もお待ちしております。また登校を支援する登校支援の職員もいます。(050-7102-9176)

